

平成 29 年 7 月 27 日

3 年生第 3 回北辰テストご受験の皆様・保護者様へ

北辰図書株式会社
代表取締役会長 桑折 美奈子
最高執行責任者 金子 和憲

栄北会場でのテスト運営不手際のお詫び

この度 7 月 16 日に実施しました 3 年生第 3 回北辰テストの栄北会場において、英語リスニング再放送で運営上の不手際がありました。「解答・解説」の配付後にテストの一部やり直しを実施したということで、結果としてテスト運営やテスト自体の公正に疑義を生じさせかねない事態を招いてしまったこと、公正・公平な環境での実施が大前提でありながら、このような運営ミスを起こしてしまいましたことを、テスト会社として大変重く受け止めております。

誠に申し訳ありませんでした。

また、状況の正確な把握のための全教室監督への聞き取りと、結果への影響の検証に時間がかかりましたこと、重ねてお詫び申し上げます。

ご連絡が大変遅くなりましたが、検証並びに調査の結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。

<当日の経緯のご報告>

- ・英語では最初にリスニングを実施しますが、スタート時の音量が大きかったため問題 1（放送時間 1 分）で音割れが発生しておりました。放送終了後に監督から提出されるチェック表で、程度の差があるものの一部の教室で「聞き取りにくかった」との状況が確認されました。
- ・状況を把握したときにはすでに筆記部分が始まっていたため、英語終了（13 時 10 分）後に、問題 1 のみもう一度放送することとしました。
- ・英語終了時に再放送の旨を放送でお知らせし、問題 1 を流しましたが、その際間違えて朝の教室準備で音量チェック用に使用する CD を流してしまいました。本番用とチェック用 2 種類の CD 管理が不徹底だったことと、放送内容の確認が不十分だったために発生させてしまったミスです。
- ・問題 1 を流し終えた後、放送の指示で答案の回収、「解答・解説」配付まで進んだ段階でこの間違いが発覚しました。そのため、「間違った問題を流してしまったためもう一度やり直します」、「解答・解説はしまってください」とアナウンスし、各教室では、監督が「解答・解説」を回収または鞆等にしまうよう指示しました。この指示完了までの時間は、「解答・解説」配付から 2 分前後です。その後、監督からは「解答・解説」は机の上に出ていなかったとの報告を受けています。
- ・「解答・解説」を配付した後ですが、13 時 25 分にあらためて問題 1 をやり直ししました。2 度のやり直しであったため混乱を生じさせてしまい、また、終了が 13 時 30 分頃と大変遅くなってしまいました。

<テスト結果の検証について>

- ・混乱の影響がどの程度あったのか、今回の全受験者様 46,092 名について、栄北会場受験者様 778 名を含めた場合と含めない場合で英語平均点の違いを集計したところ、同じ値になりました。正答率についても同様に比較しましたが、影響は見られませんでした。

同じことを二度と起こさぬよう、専門家を交えた検討チームを作り、再発防止に努めて参ります。この度は本当に申し訳ありませんでした。

栄北会場でご受験の皆様には個人成績票とは別便で、同じ内容のお手紙をお送りさせていただいております。また、埼玉県内・近隣都県の各私立・県公立高校様にも同じ内容のお手紙をお送りさせていただいております。